

# フランス語専攻

フランス語専攻では、フランス語やフランス語圏の文化（文学、思想、歴史、政治、経済、芸術など）に関心があり、その正しい知識と理解を深めたいと思っている人を求めています。



ロワール渓谷のシュノンソー城

フランス語は、中世の時代より現在に至るまで、芸術や思想を生み出す支えの言語として、ヨーロッパ文明において重要な役割を担ってきました。フランス文学は中世の「ロランの歌」などに代表される叙事詩や吟遊詩人達による叙情詩から、スタンダール、フローベール、ユーゴー、ブルーストなどの近代、現代の小説に至るまで、世界でも他に類を見ない多様で豊かな創造的世界を生み出してきました。哲学者のデカルトやバスクル、ルソー、サルトルといった名前も皆さんにはおなじみのことと思います。フランス語を使って生み出された文学作品や哲学書は膨大な数にのぼります。

またフランス語は、フランス本国以外にも、ベルギー、スイス、カナダといった欧米諸国、あるいはカメルーン、コートジボアール、コンゴなど、かつてフランス領やベルギー領であったアフリカ諸国の一部でも公用語のひとつとして使われており、およそ1億の人たちがフランス語を話していると言われていています。そして国連をはじめ、EUやユネスコなどの国際機関においても公用語のひとつとなっています。あまりに英語偏重の今の日本ですが、世界中を飛び交う情報の中で、英語で流される情報はその一部でしかありません。複数の外国語を学ぶとすることは、視野を広げ、他者をよりよく理解し、今のこの世界における様々な事柄に関してよりの確かな判断を下すためにも、これからの私達にはぜひとも必要な作業なのではないでしょうか。

私達はフランス語とフランス語が培ってきた芸術や文化の魅力とその有用性を伝えるべく、中世の時代から現代に至る文学、歴史、文化、言語学などできる限り多様な分野の授業を用意して、皆さん方の期待に応えたいと考えています。



セーヌ河岸のルーブル宮

「ボンジュール」

## BONJOUR!

学生の声



3年 小西 隆司

Bonjour！突然ですが質問です。フランス語のイメージはどのようなものですか？イメージなんて湧かないという人も続きを読んでください。僕が思う、フランス語の魅力、それは流れるような、優雅な発音です。音がサラサラしていて、聞いていて優しく、綺麗なのです。そんな美しいフランス語に触れてみませんか？

では、フランス語圏の文化のイメージはどのようなものですか？ファッションやスイーツ、サッカーといったイメージを持っていませんか？（もちろん間違いではないです！）しかし、フランス語はフランスだけでなく、ベルギーやスイス、カナダやアフリカの諸国でも使われています。なので、その文化も様々で、一括りには出来ません。フランス語を学んで、様々な文化に触れてみませんか？

1学年が高校のクラスよりも少ないフランス語専攻では、すぐに友達と仲良くなります。日々の大学生活に加え、夏まつりや語劇祭といったイベントもあり、フランス語を学ぶ友達や先輩と楽しく充実した日々を過ごせるのです！

フランス語を専攻すると、きっとフランス語もその文化も好きになります。実際、

僕は大好きになっちゃいました！このページを読んで、フランス語に興味を持ってくれたら嬉しいです。そしてフランス語に恋に落ちて、フランス語専攻を選んでくれたらもっと嬉しいです。フランス語とその文化の新たな一面を、皆さんと一緒に知れる日を楽しみにしておきますね！



留学体験記



4年 小杉 ほの花

私はローヌ・アルプ地方のグルノーブル大学連合に留学しました。グルノーブルはアルプス山脈の麓にある、周囲を山で囲まれた自然豊かな街で、かつて冬季オリンピックが開催された都市でもあります。

私はヨーロッパの街並みや雰囲気に憧れ、フランス語を専攻しました。そのため語学力を伸ばしたいという目的ももちろんありましたが、現地で生きた文化や慣習を感じたいという思いから留学を決意しました。

最初は異国での生活に不安や戸惑いを感じ、フランス語を聞き取ることができず授業で苦労した時期もありました。しかしそれを乗り越え、留学先で出会った友人との交流を通して様々な考え方に会ったり、数々の世界遺産や芸術作品を目にしたり、教会の荘厳な雰囲気に感動したり、週末やバカンスのたびに国内や周辺の国を旅行したり…。日本ではできない素晴らしい経験や出会いがたくさんありました。また、目が合えば笑顔であいさつを交わし、困っていると進んで声をかけ助けてくれる、そんなフランスの方々の方々の温かさや優しさに触れ、帰国する頃にはフランスがもっと好きになっていました。

現地でフランスの空気を感じながら勉強できたことは、私にとって貴重でかけがえのない経験でした。留学を通して得るものは語学力だけではありません。日本とは異なる文化の中に飛び込み、生活することで他にも得られるものが数多くあります。みなさんもぜひ、今しかできない経験に挑戦してみてください！

